

2022年1月27日

株式会社日立製作所

株式会社日立ビルシステム

第64回「十大新製品賞」贈賞式に出席

標準型エレベーター新モデル「アーバンエース HF」が「日本力(にっぽんぶらんど)賞」を受賞



左：株式会社日立ビルシステム専務取締役 深尾卓志

「アーバンエース HF」

右：株式会社日立製作所執行役常務 鈴木教洋

株式会社日立製作所(以下、日立)と株式会社日立ビルシステム(以下、日立ビルシステム)は、標準型エレベーターの新モデル「アーバンエース HF(エイチエフ)」*1にて、株式会社日刊工業新聞社(以下、日刊工業新聞社)が主催する第64回(2021年)「十大新製品賞 日本力(にっぽんぶらんど)賞」を受賞し、本日、経団連会館(東京都千代田区)にて開催された贈賞式に参加しました。

贈賞式には、日立製作所執行役常務/CTO 兼研究開発グループ長兼コーポレートベンチャリング室長の鈴木教洋と、日立ビルシステム専務取締役兼日本事業統括本部長の深尾卓志が出席しました。

「アーバンエース HF」は、2021年10月に公益財団法人日本デザイン振興会が主催する「2021年度グッドデザイン賞」を受賞*2しており、今回は同賞に続く社外表彰での受賞となります。

*1 2021年4月15日付ニュースリリース「ニューノーマル時代のスタンダードとなる安全・安心・快適を提供する標準型エレベーター新モデル『アーバンエース HF』を販売開始」

<https://www.hitachi.co.jp/New/cnews/month/2021/04/0415.html>

*2 2021年10月20日付ニュースリリース「標準型エレベーター新モデル『アーバンエース HF』が『グッドデザイン賞』を受賞」

<https://www.hitachi.co.jp/New/cnews/month/2021/10/1020e.html>

■「十大新製品賞 日本力(にっぽんぶらんど)賞」の概要

「十大新製品賞」は、日刊工業新聞社が優秀な新製品の開発奨励と日本産業界の技術水準の向上に資することを目的として 1958 年に創設した制度です。毎年、その年に発売された新製品の中から十数点が選出されます。その中でも「日本力(にっぽんぶらんど)賞」は、独創的な技術で世界に対して強い競争力を持つ製品に贈られます。

■「アーバンエース HF」の特徴

「アーバンエース HF」は、約 7 年ぶりの標準型エレベーターの新モデルとして 2021 年 4 月 19 日に販売開始した、日立昇降機製品・サービスの開発コンセプトである「HUMAN FRIENDLY(HF)」を具現化した製品です。

世界的なプロダクトデザイナーである深澤直人氏監修によるシンプルな新デザインと、「かご内クリーン運転」や「密集回避運転」、「非接触登録装置」などの最新の感染症リスク軽減ソリューション^{*3}、エレベーターの稼働状況の確認や運行制御を PC やスマートフォン上で行えるビルオーナー・管理者向けダッシュボード「BUILLINK(ビルリンク)」^{*4}をはじめとする Lumada^{*5} のソリューションの適用などによって、ニューノーマル時代のスタンダードとなる安全・安心・快適を提供し、新たなエレベーター利用体験を実現します。

販売開始以降も、「非接触登録装置」について、ボタン内部にセンサーを内蔵した一体型を追加でラインアップしたほか、「アーバンエース HF」の高いデザイン性を損なうことなく、ベビーカーや台車などによる傷や汚れから側板を保護する「デザインパネル」や、かご内でのソーシャル・ディスタンス確保へ利用者を自然に誘導する「デザインマット」の提供を開始するなど、最新のソリューションをお客さまに利用いただけるよう、取り組んでいます。

*3 2020 年 4 月 28 日付ニュースリリース「建物内の非接触での移動・生活を実現するビル・マンション向けタッチレスソリューションの展開について」

<https://www.hitachi.co.jp/New/cnews/month/2020/04/0428.html>

2020 年 9 月 24 日付ニュースリリース「日立エレベーターの LINE 公式アカウントと友だちになって非接触でエレベーターを利用できる「LINE 連携タッチレスエレベーター呼びサービス」を受付開始」

<https://www.hitachi.co.jp/New/cnews/month/2020/09/0924.html>

2020 年 12 月 22 日付ニュースリリース「エレベーター用感染症リスク軽減ソリューションを強化」

<https://www.hitachi.co.jp/New/cnews/month/2020/12/1222.html>

*4 日立ビルシステムとの保全契約が必要となります。

*5 お客さまのデータから価値を創出し、デジタルイノベーションを加速するための、日立の先進的なデジタル技術を活用したソリューション、サービス、テクノロジーの総称。

■「十大新製品賞」公式 Web サイト

<https://corp.nikkan.co.jp/p/honoring/jyudaishinseihinshou>

■「十大新製品賞」贈賞式の模様



■商標注記

- ・LINE 及び LINE ロゴは、LINE 株式会社の登録商標です。
- ・その他記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標または登録商標です。

■「アーバンエース HF」関連コンテンツ

「アーバンエース HF」に関する Web サイト

<https://www.hbs.co.jp/products/elevator/new/standard/ua/>

「アーバンエース HF」コンセプト動画

<https://youtu.be/FcoJec3FLI8>

テレビ CM「アーバンエース HF・ミュージアム篇」

https://youtu.be/38_jYAfSabk

日立製作所「社会イノベーション」サイト：

ニューノーマル時代のデザインとは？ 深澤直人氏が日立のエレベーターに込めた思い

<https://social-innovation.hitachi/ja-jp/article/urbanace-hf/>

日立製作所研究開発グループ YouTube チャンネル「Hitachi Global Research」：

標準型エレベーター アーバンエース HF のデザイン

<https://www.youtube.com/watch?v=3OJ16zBmumo>

■日立製作所について

日立は、データとテクノロジーで社会インフラを革新する社会イノベーション事業を通じて、人々が幸せで豊かに暮らすことができる持続可能な社会の実現に貢献します。「環境(地球環境の保全)」「レジリエンス(企業の事業継続性や社会インフラの強靭さ)」「安心・安全(一人ひとりの健康で快適な生活)」に注力しています。IT・エネルギー・インダストリー・モビリティ・ライフ・オートモティブシステムの6分野で、OT、IT およびプロダクトを活用するLumadaソリューションを提供し、お客さまや社会の課題を解決します。2020年度(2021年3月期)の連結売上収益は8兆7,291億円、2021年3月末時点で連結子会社は871社、全世界で約35万人の従業員を擁しています。

詳しくは、日立のウェブサイト(<https://www.hitachi.co.jp/>)をご覧ください。

■日立ビルシステムのWebサイト

<https://www.hbs.co.jp>

■日立ビルシステムブランドチャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UCfOgxcLRk3NHm2WrqHeQ6MA>

■日立ビルシステム エlemenちゃんねる

<https://www.hbs.co.jp/ad/elemen/>

■お問い合わせ先

株式会社日立ビルシステム カスタマーサポートセンター

電話：0120-7838-99(フリーダイヤル)

以上